

【3-2】日常生活支え合い実践事業

世代間交流の場づくり事業

(南越前町)

基礎情報

実施地域 南越前町南条地域
実施主体 南越前町
所在地 南越前町東大道29-1
代表者 町長 川野順万



平成23年度の事業概要

- ・南条保健福祉センターに料理教室用機材（ガスオーブン、ホットプレート等）を整備。
- ・パン作り等を通じた世代間交流
南条地区老人クラブ会員と南条子育て支援センター利用保護者との交流 参加者 12人
南条地区高齢者団体と南条子育て支援センター利用保護者・子どもとの交流 参加者 16人
南条子育て支援センター利用保護者・子ども・祖父母の交流 参加者 15人

現在の活動状況

- パン作り等を通じて世代間交流を図った。
- ・手作りパンを作ろう
南条地区老人クラブ会員と南条子育て支援センター利用保護者・子どもとパン作りをしながら交流 平成24年9月実施。(参加者16人：高齢者5人+利用保護者・子ども11人)
 - ・手作りおやつを作ろう
独居高齢者とボランティアが小判焼き作りをしながら交流 平成25年1月実施。
(参加者22人：独居19人+若年3人)

事業の実績、成果

- ・南条子育て支援センター利用する若い保護者や子どもたちは、高齢者との交流がないことも多く、楽しいパン作りを通じて互いが理解し合える場となった。

工夫した点

南条地区老人クラブ会員と南条子育て支援センター利用者との交流では保育士が見守った。
独居高齢者と地域の団体との交流では社協職員が見守った。

事業の財源

- ・平成23年度の地域支え合い体制づくり事業補助金で備品を購入
- ・南条地区老人クラブ会員と南条子育て支援センター利用者との交流消耗品費（材料代）：町一般財源
- ・独居高齢者と地域の団体との交流消耗品費（材料代）：町社協共同募金助成金

課題

住民が自由に利用できる設備であるが、利用が伸びない。

今後の目標

継続的に料理教室を開催し、高齢者と若い世代とのふれあい交流を深める。



団体からのメッセージ

核家族化、2世帯同居や共働きの増加により、幅広い年代が接する機会が少なくなっています。初めて高齢者と間近に接する子どもたちもいますので、世代間の交流の場を提供していくことは大切だなと思います。